



司文庫がつなぐ アートの世界

～モネと印象派～

司文庫の色鮮やかな美術書とともに、モネと印象派の世界をゆっくり味わってみませんか。2026年、モネ没後100年という節目の年に、光あふれる作品の魅力をお届けします。

2026 4.25 土 >>> 6.28 日

開館時間 9:30-19:00 ※土・日・祝は17:00まで

休館日 毎週月曜日 ※祝日の場合は開館
5/7(土)・5/22(金)・6/26(金)・特別整理休館(6/4(土)～6/17(土))

会場 中央図書館2階展示コーナー

図書館HP



豊橋市図書館

豊橋市図書館 Toyoashi City Library

関連イベント

① これまでもこれからも司文庫
～司文庫の思い出と未来を語ろう～

司文庫が誕生して52年。これまでの司文庫展のチラシや写真を通して、その歩みを一緒に振り返りませんか。会場にはメッセージボードもご用意しています。司文庫の思い出や、おすすめの洋書など、あなたの声をぜひお寄せください。

場所 中央図書館2階

② 中央図書館読み聞かせボランティアの会による
英語絵本の読み聞かせ

開催場所・日時

- ・中央図書館(1階 おはなしのへや) 5/9日(土) 15:30～
- ・大清水図書館(プレイルーム) 5/2日(土)、6/6日(土) 10:20～

つかさ

司文庫とは？

司文庫は、豊橋市名誉市民である司忠氏から、満80歳を記念して郷土豊橋のためにと3,000万円が寄附され、**昭和49年11月**に開設されました。司氏は昭和61年に亡くなるまで、毎年寄附され、総額は7,800万円にもなりました。

また永年にわたって収集した貴重な図書も多数寄贈され、司文庫の発展に心血を注がれました。ご遺族からは、司氏の意志を継いで司文庫等の資料充実のためにと、1億円が寄附され、これにより市は「司文庫基金」を設置しました。

毎年この基金から生まれる収益を財源として図書購入を計り、蔵書数は現在**3万5千冊**以上になります。



司忠(つかさただし)氏

司文庫の洋書の世界

司文庫は、国際社会へ目を向けた洋書文庫であり、世界でも希少な貴重本から古典・美術書・図鑑、教科書、絵本に至るまで幅広く収集しています。

重厚な古典



現在では、手に入らない貴重書を多数所蔵しています。ペリー提督の「日本遠征記」、シーボルトの「Nippon」、シルクロード関係の探検記などがあります。

壮麗な美術書



個人作品集を中心に収集しています。世界の有名美術館所蔵品図録・工芸書も充実しています。大型の作品集、持ち運びやすい本など幅広く所蔵しています。

彩色豊かな図鑑

動植物を中心に、種類・地域ごとに重点を置いてきめ細かく収集しています。その他にも、鉄道、車など写真が多く載っている資料をそろえています。



世界の教科書・絵本

81か国1万冊以上の教科書、48か国9千冊以上の絵本の所蔵があります。世界中で人気がある、エリック・カール、アーノルド・ローベルなどの作品を多言語でそろえています。



交通案内

- 豊鉄バス(牟呂線/往完町経由・神野ふ頭線) 中央図書館前下車
- 豊鉄バス(小浜大崎線) 汐田橋下車
- 豊橋駅西口より徒歩15分

お問合せ

〒441-8025
豊橋市羽根井町48番地
TEL 0532-31-3131

豊橋市図書館
Toyohashi City Library